



### 説

## 68年運動の不発を総括し、70年安保斗争へ

十一月の引き継がれて、一月十四日の秋季学生大会は、議員の選出(芳村)の審議を経て、その結果、執行部の提出した案を、一部の文化会系学生が反対して流した。西大は、この一連の動きの中で、左派の勢力が、ますます強化し、学生大衆から離れつつある状況が露呈してきた。

大会前に、執行部から提案された「緊急報告」が、この一連の動きの中で、左派の勢力が、ますます強化し、学生大衆から離れつつある状況が露呈してきた。

今日学園闘争は、全国学園闘争の中で、ブルジョア階級階級の非和的傾向が出て現出している。その内容は、帝国主義的、大学の帝国主義的組織に反対して、大学を人民的民主主義に改造しようとする闘争に止まっている。この闘争を全面的に展開するために、具体的には、バリケード、大衆闘争を闘わなければならない。

今日学園闘争は、全国学園闘争の中で、ブルジョア階級階級の非和的傾向が出て現出している。その内容は、帝国主義的、大学の帝国主義的組織に反対して、大学を人民的民主主義に改造しようとする闘争に止まっている。この闘争を全面的に展開するために、具体的には、バリケード、大衆闘争を闘わなければならない。

定された大学打破のイデオロギーであり、そして学園に於ける闘争と、反帝反共闘争との結合である。そして、この結合が、70年代の学園闘争に向けて形成されていく。

定された大学打破のイデオロギーであり、そして学園に於ける闘争と、反帝反共闘争との結合である。そして、この結合が、70年代の学園闘争に向けて形成されていく。

## 68年度新報掲載一覽

◆ 新学生に對して	四月号(一九七号)
◆ 世界の転捩期	五月号(一九八号)
◆ 大衆運動の精華を	六月号(一九九号)
◆ 大学の争奪への討論	八月号(二〇二号)
◆ 危機の出現と学園闘争の深化	十一月号(二〇三号)
◆ 68年運動の不発を総括し、70年運動へ	一月号(二〇六号)
◆ 今秋学期戦況	四月号(二〇七号)
◆ 民主主義の運動を展望	五月号(二〇九号)

### 論

◆ 新学生に對して  
大学の帝國主義的再編に對して

◆ 世界の転捩期

◆ 大衆運動の精華を

◆ 大学の争奪への討論

◆ 危機の出現と学園闘争の深化

◆ 68年運動の不発を総括し、70年運動へ

◆ 今秋学期戦況

◆ 民主主義の運動を展望

### ニュース・解説

◆ 市民の合流と市民性教育の提議

◆ 中央・西大の大学費削減の提議

◆ 43年度自主自治選挙結果をめぐって

◆ 43年度自主自治選挙結果をめぐって

## 関西学園闘争の結合へ

### 七校が封鎖、京大では投石戦

日共「民府の、斗争解離へ入試突破を断固闘争することを意識した。」

東大は文部省、東大当局の入試突破発表により、一般学生の政治派への結合、さらに十五日の全園闘争、東大封鎖の導入、学生入試突破に反対して、斗争の大規模化を主張している。

### 論

◆ 運動の展開と統一機構へ向けて

◆ 求人・遊離決定の早期化

◆ 43年度就職状況

◆ 伊丹メモ

◆ 空港の基地化に反発し対抗運動

◆ 労働部と労働者の連帯

◆ 夜学連結

◆ 執行部三派の進行

◆ 学生は連帯して

◆ 労働部と労働者の連帯

◆ 空港の基地化に反発し対抗運動

### 時評・論文

◆ 国家論の再考

◆ 「国家の挑戦」を組織的政治的討議する諸君へ

◆ 暴力と非暴力・合戦序とは何か

◆ 「第三世界」の展開

◆ 「国家の挑戦」を組織的政治的討議する諸君へ

◆ 暴力と非暴力・合戦序とは何か

◆ 「第三世界」の展開

### 書評

◆ 21世紀の争い

◆ 68年安保から70年安保への過渡期

◆ 国家と対決する学園闘争

◆ 国家と対決する学園闘争

◆ 21世紀の争い

◆ 68年安保から70年安保への過渡期

◆ 国家と対決する学園闘争

### 映評

◆ 「日共」

◆ 「日本」

◆ 「日共」

◆ 「日本」

### その他

◆ 原稿の残したものを

◆ 原稿の残したものを

「一面からの総括」

「68年運動の不発を総括し、70年安保斗争へ」

「68年運動の不発を総括し、70年安保斗争へ」

「68年運動の不発を総括し、70年安保斗争へ」

**気軽なあなたの金融機関**

**質「むか」でや**

天六市バス操車場横 TEL (351) 9527